

第39回卒業生による進路講話

10月23日(月)、台風21号が日本列島を縦断する中、第39回卒業生5名が仕事や大学を休んで、2年生のために駆けつけてくれました。原茉緒里先輩は「言葉遣いの大切さ」、大西智子先輩は「世界に目を向けよう」、中井さくら先輩は「基礎学力は絶対に大事」、三木凌也先輩は「安易な気持ちで就職はできない」、河村裕輔先輩は「大学で学ぶことの意義」という内容で熱弁をふるってくれました。なお、佐野優斗先輩は台風による交通ダイヤの乱れにより参加して頂くことができず残念でした。2年生にとっては、身近な存在である先輩方の話を聞くことで刺激を受け、自身の生活を振り返り、それぞれの進路実現に向けて努力をしてほしいと願っています。先輩方、本当にありがとうございました。

